

．あらゆる分野への参画の促進

- 1 均等な雇用機会の確保

1 年齢階級別労働力率

付表 - 1 - 1 男女別労働力率（都・全国）

< 都 >

区分		15歳以上（万人）	労働力（万人）	労働力率（％）
女 性	全 体	549	269	49.0
	15～24歳	71	30	41.9
	25～34歳	104	74	71.4
	35～44歳	87	52	59.6
	45～54歳	75	50	66.3
	55～64歳	87	45	52.0
	65歳以上	126	19	15.0
男 性	全 体	538	402	74.7
	15～24歳	76	30	38.7
	25～34歳	111	104	94.1
	35～44歳	94	91	96.6
	45～54歳	78	75	95.4
	55～64歳	83	71	84.9
	65歳以上	96	32	33.8

資料：東京都総務局「東京都労働力調査集計結果」2004（平成16）年

< 全国 >

区分		15歳以上（万人）	労働力（万人）	労働力率（％）
女 性	全 体	5,672	2,737	48.3
	15～19歳	332	54	16.3
	20～24歳	379	261	68.9
	25～29歳	434	321	74.0
	30～34歳	485	298	61.4
	35～39歳	428	267	62.4
	40～44歳	392	276	70.4
	45～49歳	392	286	73.0
	50～54歳	474	324	68.4
	55～59歳	483	288	59.6
	60～64歳	443	176	39.7
	65～69歳	387	93	24.0
70歳以上	1,045	91	8.7	
男 性	全 体	5,318	3,905	73.4
	15～19歳	350	57	16.3
	20～24歳	397	272	68.5
	25～29歳	450	423	94.0
	30～34歳	494	477	96.6
	35～39歳	434	420	96.8
	40～44歳	396	385	97.2
	45～49歳	394	382	97.0
	50～54歳	470	450	95.7
	55～59歳	471	439	93.2
	60～64歳	416	294	70.7
	65～69歳	349	159	45.6
70歳以上	697	146	20.9	

資料：総務省「労働力調査」2004（平成16）年

2 勤続年数階級別労働者数

付表 - 1 - 2 男女別勤続年数階級別労働者数と割合（全国）

区 分		労働者数（十人）	構成比（％）
男 性	全 体	1,586,815	100.0
	0 年	108,686	6.8
	1～2 年	191,685	12.1
	3～4 年	155,604	9.8
	5～9 年	289,026	18.2
	10～14 年	254,496	16.0
	15～19 年	174,872	11.0
	20～24 年	138,700	8.7
	25～29 年	102,493	6.5
	30 年以上	171,253	10.8
	女 性	全 体	673,361
0 年		73,273	10.9
1～2 年		122,178	18.1
3～4 年		92,398	13.7
5～9 年		146,066	21.7
10～14 年		103,872	15.4
15～19 年		57,813	8.6
20～24 年		35,747	5.3
25～29 年		21,140	3.1
30 年以上		20,874	3.1

資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」2004（平成16）年

3 所定内給与額男女間格差

付表 - 1 - 3 所定内給与額男女間格差（都・全国）

<都>

区分	男性労働者			女性労働者			男女格差		
	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額
単位	千円	千円	千円	千円	千円	千円	男性=100	男性=100	男性=100
労働者計	432.7	401.4	1,383.1	299.6	277.9	794.8	69.2	69.2	57.5
～17歳	169.3	169.3	672.2	199.4	195.5	0.0	117.8	115.5	0.0
18～19歳	208.6	181.0	106.6	186.7	159.8	125.2	89.5	88.3	117.4
20～24歳	249.5	221.9	350.4	223.9	206.6	352.7	89.7	93.1	100.7
25～29歳	306.2	266.5	747.7	265.9	240.9	603.1	86.8	90.4	80.7
30～34歳	368.5	327.6	1,044.9	301.2	276.6	768.7	81.7	84.4	73.6
35～39歳	449.1	409.4	1,527.5	339.9	315.8	1,010.0	75.7	77.1	66.1
40～44歳	498.2	469.1	1,795.1	363.1	339.8	1,197.0	72.9	72.4	66.7
45～49歳	540.3	517.4	2,050.2	381.7	360.8	1,235.2	70.6	69.7	60.2
50～54歳	542.6	519.0	1,948.1	350.4	333.3	1,151.3	64.6	64.2	59.1
55～59歳	512.2	490.9	1,652.2	346.4	331.1	1,094.6	67.6	67.4	66.3
60～64歳	416.6	401.9	1,047.6	274.9	268.7	757.1	66.0	66.9	72.3
65歳～	357.2	346.7	757.8	285.2	281.3	725.8	79.8	81.1	95.8

<全国>

区分	男性労働者			女性労働者			男女格差		
	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額
単位	千円	千円	千円	千円	千円	千円	男性=100	男性=100	男性=100
労働者計	367.7	333.9	1,014.6	241.7	225.6	601.8	65.7	67.6	59.3
～17歳	154.9	148.2	27.3	141.3	132.3	42.1	91.2	89.3	154.2
18～19歳	191.6	167.8	107.5	166.4	154.4	90.9	86.8	92.0	84.6
20～24歳	229.8	200.3	347.4	200.1	185.5	357.4	87.1	92.6	102.9
25～29歳	277.5	240.2	626.2	230.5	211.1	567.1	83.1	87.9	90.6
30～34歳	328.0	286.7	843.0	251.7	232.6	654.2	76.7	81.1	77.6
35～39歳	384.8	342.1	1,109.3	266.1	247.7	724.6	69.2	72.4	65.3
40～44歳	417.5	381.8	1,281.6	265.8	248.9	732.0	63.7	65.2	57.1
45～49歳	439.1	407.9	1,370.1	262.3	247.0	723.3	59.7	60.6	52.8
50～54歳	439.5	410.1	1,337.7	254.1	240.2	676.7	57.8	58.6	50.6
55～59歳	421.7	395.3	1,209.0	248.8	237.1	637.6	59.0	60.0	52.7
60～64歳	314.0	299.8	663.5	214.0	206.2	431.6	68.2	68.8	65.0
65歳～	287.6	279.0	514.1	220.9	215.1	417.8	76.8	77.1	81.3

注1：男女間格差は男性を100とした場合の女性の値

注2：所定内給与額・・・月間きまって支給する現金給与のうち、超過労働給与額以外のものをいう。

超過労働給与額とは、次の給与の額をいう。

- イ 時間外勤務給...所定労働日における所定労働時間外労働に対して支給される給与
- ロ 深夜勤務給...深夜の勤務に対して支給される給与
- ハ 休日出勤給...所定休日の勤務に対して支給される給与
- ニ 宿日直給...本来の職務外としての宿日直勤務に対して支給される給与
- ホ 臨時の交代勤務給...臨時に交替制勤務の早番あるいは後番に対して支給される交替手当など、労働時間の位置により支給される給与

資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」2004（平成16）年

4 初任給の男女間格差

付表 - 1 - 4 初任給の男女間格差の推移（都・全国）

（単位：千円）

区 分		女性			男性		
		大 卒	高専・短大卒	高 卒	大 卒	高専・短大卒	高 卒
1985 (昭和60) 年	東京都	-	123	113.2	143.8	-	117.3
	全 国	127.7	112.3	101	136.8	123.2	110.7
1990 (平成2) 年	東京都	-	144.8	134.9	173.2	-	140.1
	全 国	152	130.5	119.3	163.3	143.8	130.2
1995 (平成7) 年	東京都	-	167.5	158.7	199.3	-	165.2
	全 国	180.7	156	141.8	191	166	155.7
2000 (平成12) 年	東京都	194.4	173.4	164	202.1	179.2	168.1
	全 国	178.7	159.4	143.1	193.7	171.9	157.3
2003 (平成15) 年	東京都	204	172.1	157.8	212	178.5	167.2
	全 国	187.3	162.6	143.3	195.4	169	158.3
2004 (平成16) 年	東京都	198	175.6	160	207.6	183	168.3
	全 国	189.5	164.2	147.2	198.3	170.7	156.1

注1：男女間格差は男性を100とした場合の女性の値

注2：各年6月分の給与について7月に調査を実施

注3：大卒女性と高専・短大卒男性は2000（平成12）年度以降のみ

注4：高専・短大卒女性の1985（昭和60）年度と1990（平成2）年度は短大卒のみの値

資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

5 月間所定外労働時間の状況

付表 - 1 - 5 男女別・産業別月間所定外労働時間の状況（都・全国）

< 都・旧産業分類 >

（単位：時間）

区分	年（平均）	産業計		鉱業		建設業		製造業		電気・ガス・熱供給・水道業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2000(平成12)年	130.2	6.6	144.1	3.9	139.8	6.1	139.2	7.4	137.0	7.7
	2001(平成13)年	129.1	6.9	146.6	5.7	140.5	7.2	140.0	7.8	135.4	7.8
	2002(平成14)年	124.1	5.7	140.3	5.3	144.8	5.4	139.3	7.6	138.0	1.5
	2003(平成15)年	123.5	6.1	138.7	5.6	145.9	6.9	138.4	8.7	139.9	1.1
	2004(平成16)年	125.3	7.6	145.6	3.4	144.9	5.6	140.0	8.5	128.4	6.4
男性	2000(平成12)年	149.7	12.5	149.7	7.9	157.3	13.8	152.9	13.9	144.2	11.0
	2001(平成13)年	149.1	12.8	150.6	8.6	157.9	14.9	153.5	13.9	142.6	10.8
	2002(平成14)年	147.2	12.6	144.4	8.5	157.7	14.0	151.7	13.2	143.5	12.7
	2003(平成15)年	146.7	13.1	145.5	8.1	156.9	14.4	151.2	13.7	141.4	12.7
	2004(平成16)年	147.0	13.2	145.7	2.6	159.3	13.5	152.1	14.5	143.4	14.8
区分	年（平均）	運輸・通信業		卸売・小売業、飲食店		金融・保険業		不動産業		サービス業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2000(平成12)年	126.8	8.8	125.0	4.5	139.3	9.8	134.1	6.1	129.0	6.9
	2001(平成13)年	121.9	8.2	122.8	5.1	138.8	9.8	138.1	7.1	128.4	7.1
	2002(平成14)年	138.3	11.2	122.1	4.0	136.6	11.0	125.7	6.5	117.3	5.2
	2003(平成15)年	136.2	11.4	118.7	4.0	134.3	10.2	125.4	6.1	119.1	5.9
	2004(平成16)年	131.8	15.4	116.8	5.1	134.1	10.4	137.8	7.8	125.4	8.1
男性	2000(平成12)年	147.9	15.5	151.1	8.5	145.9	12.7	154.5	12.1	145.6	14.4
	2001(平成13)年	144.2	16.3	149.9	8.8	145.7	11.7	151.7	9.6	145.6	14.8
	2002(平成14)年	149.3	20.0	148.4	7.2	143.3	13.6	151.9	11.9	139.9	14.1
	2003(平成15)年	147.3	18.7	146.8	7.1	141.5	13.3	152.7	12.2	141.6	16.0
	2004(平成16)年	151.2	21.7	146.1	8.4	143.2	12.1	152.8	10.9	142.4	14.3

< 都・新産業分類 >

（単位：時間）

区分	年（平均）	産業計		鉱業		建設業		製造業		電気・ガス・熱供給・水道業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2005(平成17)年	123.0	7.6	140.2	4.5	147.7	8.2	142.0	9.0	130.2	7.3
男性		145.8	13.3	143.8	3.5	159.2	12.6	151.6	14.5	144.1	15.9
区分	年（平均）	情報通信業		運輸業		卸売・小売業		金融・保険業		不動産業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2005(平成17)年	137.7	18.1	119.4	10.6	120.3	5.6	135.5	11.1	133.1	7.7
男性		145.6	22.1	155.7	24.4	146.1	7.8	142.7	12.4	149.3	10.4
区分	年（平均）	飲食店、宿泊業		医療、福祉		教育、学習支援業		複合サービス事業		サービス業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2005(平成17)年	99.2	3.2	116.8	5.4	109.4	3.6	104.3	12.3	129.9	10.0
男性		142.3	10.9	126.9	5.9	105.1	4.1	139.6	14.8	147.0	13.9

注1：対象は5人以上の事業所

注2：数値は年平均

注3：産業分類については、平成17年1月分結果から、平成14年3月に改訂された日本標準産業分類に基づき分類が変わっているため、2004(平成16)年分までの旧分類のものと分けて表示する。

資料：東京都総務局「東京都の賃金、労働時間及び雇用の動き」

< 全国・新産業分類 >

(単位：時間)

区分	年(平均)	産業計		鉱業		建設業		製造業		電気・ガス・ 熱供給・水道業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2000(平成12)年	131.5	4.9	156.4	5.9	148.5	3.9	140.2	6.6	140.8	5.4
	2001(平成13)年	130.2	4.8	152.4	4.2	146.4	3.9	139.4	6.0	138.6	5.6
	2002(平成14)年	128.4	4.8	154.9	4.5	145.0	3.7	138.5	6.5	137.6	4.9
	2003(平成15)年	128.0	5.0	154.1	4.3	146.2	3.9	138.8	7.3	134.9	5.0
	2004(平成16)年	126.7	5.1	144.1	2.9	145.3	4.1	139.7	8.0	134.5	6.5
	2005(平成17)年	125.6	5.3	143.7	4.6	144.9	3.8	139.0	8.0	135.1	7.0
男性	2000(平成12)年	153.4	13.1	162.3	14.0	161.9	12.1	155.2	17.4	145.4	10.8
	2001(平成13)年	152.8	12.5	160.9	12.8	161.4	11.3	154.6	15.9	145.1	11.0
	2002(平成14)年	152.2	12.8	161.2	11.9	162.1	10.9	154.3	16.8	144.0	12.0
	2003(平成15)年	152.0	13.4	161.0	13.4	163.0	10.9	154.3	18.4	143.3	12.3
	2004(平成16)年	151.5	14.0	162.4	12.0	163.6	12.0	154.9	19.2	145.0	12.9
	2005(平成17)年	150.3	14.2	161.3	13.9	163.1	12.1	154.1	19.1	144.5	13.3
区分	年(平均)	情報通信業		運輸業		卸売・小売業		金融・保険業		不動産業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2000(平成12)年	137.1	11.6	133.8	7.6	126.0	3.4	136.4	6.2	138.0	4.8
	2001(平成13)年	137.0	11.8	130.8	7.2	124.6	3.4	136.0	6.5	136.1	4.9
	2002(平成14)年	137.4	12.8	131.9	7.3	120.9	3.3	135.2	6.8	135.2	6.2
	2003(平成15)年	138.1	14.2	136.0	8.2	121.2	3.4	132.9	7.0	140.3	5.5
	2004(平成16)年	136.1	13.4	131.5	8.8	119.6	3.5	133.5	7.6	139.9	6.0
	2005(平成17)年	133.9	13.9	131.6	9.2	118.7	3.7	133.1	8.2	140.4	6.4
男性	2000(平成12)年	148.5	19.1	158.6	24.1	154.5	7.7	147.9	10.6	154.5	7.6
	2001(平成13)年	148.4	19.3	158.2	24.1	153.8	7.6	147.8	10.5	155.2	7.4
	2002(平成14)年	149.2	19.0	158.7	23.3	152.3	7.5	147.1	10.6	155.5	10.4
	2003(平成15)年	149.3	19.3	159.6	24.2	151.4	7.8	146.4	10.8	159.3	9.9
	2004(平成16)年	148.0	19.2	158.5	27.1	150.9	8.3	147.1	11.5	156.0	9.7
	2005(平成17)年	146.9	19.1	158.1	27.1	148.7	8.4	146.5	12.7	154.6	9.8
区分	年(平均)	飲食店、宿泊業		医療、福祉		教育、学習支援業		複合サービス事業		サービス業	
		所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外	所定内	所定外
女性	2000(平成12)年	106.5	2.1	138.1	5.3	126.7	2.9	126.0	5.6	129.0	5.2
	2001(平成13)年	103.0	2.1	137.7	5.4	126.2	3.1	123.3	6.1	127.8	5.1
	2002(平成14)年	99.8	2.3	136.3	5.1	124.2	3.1	126.4	5.8	127.9	4.9
	2003(平成15)年	98.1	2.4	135.8	5.1	122.7	3.3	126.4	5.6	127.2	5.1
	2004(平成16)年	98.5	2.7	136.1	4.9	124.0	3.4	124.4	6.8	126.3	5.2
	2005(平成17)年	97.8	2.9	134.9	4.9	122.9	3.2	124.3	7.3	124.4	5.9
男性	2000(平成12)年	140.6	5.9	142.6	7.8	134.1	4.1	147.1	8.2	152.9	13.1
	2001(平成13)年	139.7	6.2	142.6	7.5	132.9	3.9	144.9	8.3	151.9	12.1
	2002(平成14)年	136.4	6.8	142.9	8.0	130.3	6.1	144.7	7.8	151.8	11.8
	2003(平成15)年	133.5	6.5	141.5	7.8	130.1	6.3	144.3	7.5	152.0	12.7
	2004(平成16)年	133.3	7.4	143.1	7.6	131.3	6.0	144.6	8.4	151.6	12.7
	2005(平成17)年	133.0	8.2	141.9	7.3	129.8	5.4	144.5	9.4	150.2	13.0

注1：対象は5人以上の事業所

注2：数値は年平均

注3：産業分類については、平成17年1月分結果から、平成14年3月に改訂された日本標準産業分類に基づき分類が変わっている。2000(平成12)年から～2004(平成16)年については、2005(平成17)年を出す際に分類しなおしたものを。

資料：厚生労働省「毎月勤労統計調査」

6 配置転換の実施状況

付表 - 1 - 6 配置転換の実施状況（都）

< 配置転換の有無 >

（単位：人、％）

区分	該当者数	配置転換あり	男女とも実施せず	該当の事業所なし	無回答
事業所内配置転換	864	73.7	14.9	0.0	11.3
転居を伴わない事業所間配置転換	864	51.2	14.0	19.4	15.4
転居を伴う事業所間配置転換	864	36.7	19.7	24.5	19.1
海外への配置転換	864	16.7	16.7	45.8	20.8

< 配置転換の男女別実施状況 >

（単位：人、％）

区分	該当者数	男女とも実施	女性のみ実施	男性のみ実施
事業所内配置転換	637	83.8	3.6	12.6
転居を伴わない事業所間配置転換	442	80.5	2.0	17.4
転居を伴う事業所間配置転換	317	38.8	0.3	60.9
海外への配置転換	144	22.2	0.7	77.1

注：「配置転換あり」と答えた事業所に対する設問

資料：東京都産業労働局「東京都男女雇用平等参画状況調査結果報告書」2004（平成16）年度

- 2 パートタイム・派遣労働者の雇用環境整備

1 パートタイム・派遣労働に関する労働相談

付表 - 2 - 1 パートタイム・派遣労働に関する労働相談件数（都）

（ ）は対前年度比 < > は全体に占める割合（％）

区分	1999 (平成 11) 年度	2000 (平成 12) 年度	2001 (平成 13) 年度	2002 (平成 14) 年度	2003 (平成 15) 年度	2004 (平成 16) 年度
労働相談総計	48,359 件 (-12.4)	48,045 件 (-0.6)	52,445 件 (9.2)	51,033 件 (-2.7)	49,156 件 (-3.7)	44,737 件 (-9.0)
パートタイム 労働相談件数	4,043 件 (7.5) < 8.4 >	4,080 件 (0.9) < 8.5 >	4,180 件 (2.5) < 8.0 >	4,278 件 (2.3) < 8.4 >	4,262 件 (-0.4) < 8.7 >	3,468 件 (-18.6) < 7.8 >
派遣 労働相談件数	1,280 件 (24.0) < 1.9 >	1,341 件 (4.8) < 2.6 >	1,690 件 (26.0) < 2.8 >	1,639 件 (-3.0) < 3.2 >	2,042 件 (24.6) < 4.2 >	1,874 件 (-8.2) < 4.2 >

資料：東京都産業労働局「労働相談及びあっせんの概要」

付表 - 2 - 2 パートタイムに関する労働相談内容（都）

（単位：件、（ ）内は構成比％）

相談項目	総計	労働者	使用者	その他
労使別合計	5,555 (100.0)	4,375	1,009	171
労働組合及び労使関係	43 (0.8)	36	6	1
労働条件	4,024 (72.4)	3,113	792	119
就業規則	85 (1.5)	51	23	11
労働契約	684 (12.3)	541	123	20
賃金情報	29 (0.5)	18	8	3
賃金不払	678 (12.2)	527	133	18
賃金その他	304 (5.5)	240	58	6
労働時間	216 (3.9)	169	37	10
休日・休暇	415 (7.5)	316	88	11
安全衛生	23 (0.4)	17	5	1
配転・出向	34 (0.6)	29	5	0
人員整理	20 (0.4)	18	2	0
解雇	747 (13.4)	557	178	12
雇止め	149 (2.7)	113	33	3
退職強要	121 (2.2)	96	20	5
退職	284 (5.1)	250	30	4
退職金	53 (1.0)	33	16	4
定年制	1 (0.0)	1	0	0
母性保護	29 (0.5)	22	4	3
その他	152 (2.7)	115	29	8
労働福祉	583 (10.5)	498	60	25
雇用保険	241 (4.3)	209	25	7
労災保険	101 (1.8)	83	15	3
健保・年金	208 (3.7)	180	15	13
育児休業	18 (0.3)	15	2	1
介護休業	3 (0.1)	1	1	1
福利厚生	9 (0.2)	8	1	0
その他	3 (0.1)	2	1	0
その他の問題	905 (16.3)	728	151	26
雇用関連	81 (1.5)	62	13	6
教育・訓練	5 (0.1)	5	0	0
人間関係	137 (2.5)	102	35	0
職場の嫌がらせ	351 (6.3)	266	81	4
企業倒産	39 (0.7)	33	6	0
損害賠償	68 (1.2)	59	5	4
税金	149 (2.7)	138	6	5
その他	75 (1.4)	63	5	7

資料：東京都産業労働局「労働相談及びあっせんの概要」2004（平成16）年度

付表 - 2 - 3 派遣労働に関する労働相談内容（都）

（単位：件、（ ）内は構成比％）

相談項目	総計	労働者	使用者	その他
労使別合計	2,925 (100.0)	2,280	592	53
労働組合及び労使関係	26 (0.9)	13	13	0
労働条件	2,115 (72.3)	1,680	392	43
就業規則	42 (1.4)	27	8	7
労働契約	621 (21.2)	520	89	12
賃金情報	8 (0.3)	5	3	0
賃金不払	268 (9.2)	202	63	3
賃金その他	130 (4.4)	107	19	4
労働時間	77 (2.6)	54	19	4
休日・休暇	71 (2.4)	55	13	3
安全衛生	14 (0.5)	10	2	2
配転・出向	20 (0.7)	17	3	0
人員整理	3 (0.1)	3	0	0
解雇	468 (16.0)	361	106	1
雇止め	67 (2.3)	59	8	0
退職強要	53 (1.8)	38	14	1
退職	157 (5.4)	135	21	1
退職金	25 (0.9)	18	7	0
定年制	1 (0.0)	1	0	0
母性保護	9 (0.3)	6	2	1
その他	81 (2.8)	62	15	4
労働福祉	378 (12.9)	301	74	3
雇用保険	208 (7.1)	169	37	2
労災保険	36 (1.2)	30	6	0
健保・年金	119 (4.1)	91	27	1
育児休業	8 (0.3)	6	2	0
介護休業	2 (0.1)	1	1	0
福利厚生	2 (0.1)	2	0	0
その他	3 (0.1)	2	1	0
その他の問題	406 (13.9)	286	113	7
雇用関連	81 (2.8)	54	24	3
教育・訓練	4 (0.1)	1	3	0
人間関係	42 (1.4)	31	11	0
職場の嫌がらせ	99 (3.4)	71	26	2
企業倒産	1 (0.0)	1	0	0
損害賠償	116 (4.0)	79	37	0
税金	14 (0.5)	13	1	0
その他	49 (1.7)	36	11	2

資料：東京都産業労働局「労働相談及びあっせんの概要」2004（平成16）年度

2 パートタイム・派遣労働者に関する賃金の推移

付表 - 2 - 4 一般労働者・パートタイム労働者の1時間当たり所定内給与額の推移(都・全国)

<都>

区 分	男性労働者			女性労働者		
	一般労働者	パートタイム労働者	パートタイム格差	一般労働者	パートタイム労働者	パートタイム格差
	千円	千円	一般 = 100	千円	千円	一般 = 100
2000(平成12)年	2,433	1,144	47.0	1,665	1,038	62.3
2001(平成13)年	2,476	1,196	48.3	1,670	1,039	62.2
2002(平成14)年	2,526	1,067	42.2	1,720	1,029	59.8
2003(平成15)年	2,463	1,135	46.1	1,708	1,021	59.8
2004(平成16)年	2,478	1,140	46.0	1,737	1,056	60.8

<全国>

区 分	男性労働者			女性労働者		
	一般労働者	パートタイム労働者	パートタイム格差	一般労働者	パートタイム労働者	パートタイム格差
	千円	千円	一般 = 100	千円	千円	一般 = 100
1999(平成11)年	2,016	1,025	50.8	1,318	887	67.3
2000(平成12)年	2,005	1,026	51.2	1,329	889	66.9
2001(平成13)年	2,028	1,029	50.7	1,340	890	66.4
2002(平成14)年	2,025	991	48.9	1,372	891	65.0
2003(平成15)年	2,009	1,003	49.9	1,359	893	65.7
2004(平成16)年	1,999	1,012	50.6	1,376	904	65.7

注1：一般労働者とは、パートタイム労働者以外の労働者をいう。

注2：一般労働者の1時間当たり所定内給与は、それぞれ該当する一般労働者の所定内実労働時間数から次式により試算した。

「一般労働者の1時間当たり所定内給与額 = 所定内給与額 ÷ 所定内実労働時間数」

注3：パートタイム労働者の1時間当たり所定内給与額については、統計表上の数字を用いた。

資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

3 派遣労働者の職種

付表 - 2 - 5 産業別派遣労働者の構成比（全国）

産業	派遣労働者計 （千人）	女性 （％）	男性 （％）
総数	956.6	62.8	37.2
鉱業	0.0	-	-
建設業	23.2	80.3	19.7
製造業	314.4	45.2	54.8
電気・ガス・熱供給・水道業	1.8	81.1	18.9
情報通信業	71.9	66.3	33.7
運輸業	99.4	28.0	72.0
卸売・小売業	128.5	77.1	22.9
金融・保険業	127.7	92.5	7.5
不動産業	9.6	64.9	35.1
飲食店、宿泊業	24.8	78.5	21.5
医療、福祉	31.7	83.9	16.1
教育、学習支援業	10.2	79.4	20.6
複合サービス事業	1.5	71.7	28.3
サービス業（他に分類されないもの）	111.8	75.6	24.4

注：調査期日（平成 16 年 8 月 31 日）現在で就業している派遣労働者を派遣先の事業所で把握し、産業別に集計した。

資料：厚生労働省「派遣労働者実態調査結果の概況」2005（平成 17）年

- 3 東京都、国、地方自治体における男女平等参画の促進

1 審議会等委員への女性委員任用計画

付表 - 3 - 1 審議会等委員への女性委員任用計画（全国）

都道府県 政令都市	目標値(目標期限)	目標の対象である審議会等			法律又は政令による審議会等 *注1				
		審議会 等数	うち女性 委員を 含む 審議会 等数	審議会委員 総数に 占める女 性比率 (%)	調査年月	審議会 等数	うち女性 委員を 含む 審議会 等数	審議会委員 総数に 占める女 性比率 (%)	調査年月
北海道	30%(平成19年度末までのできるだけ早い時期に)	144	132	24.8	平成16年6月1日	139	136	23.3	平成16年6月1日
青森県	50%(平成18年度まで)	78	72	35.3	平成17年4月1日	30	28	30.5	平成17年4月1日
岩手県	50%(平成22年度まで)	72	68	28.9	平成17年4月1日	31	28	26.8	平成17年4月1日
宮城県	40%(平成22年度まで)	87	85	32.1	平成17年4月1日	33	29	27.2	平成17年4月1日
秋田県	50%(平成22年度まで)	186	168	30.1	平成17年3月31日	31	28	24.9	平成17年3月31日
山形県	30%(平成17年度まで)	85	76	28.1	平成17年3月31日	32	28	20.8	平成17年3月31日
福島県	33.3%(平成22年度まで)	66	65	33.1	平成17年4月1日	29	29	29.6	平成17年4月1日
茨城県	30%(平成17年度まで)	62	61	25.9	平成17年3月31日	34	30	18.0	平成17年3月31日
栃木県	35%(平成17年度まで)	67	60	27.2	平成17年4月1日	31	30	25.2	平成17年4月1日
群馬県	33.3%(平成17年度まで)	105	95	26.0	平成17年3月1日	33	32	24.4	平成17年3月1日
埼玉県	40%(平成22年度まで)	74	73	29.0	平成17年4月1日	31	31	25.9	平成17年4月1日
千葉県	30%(平成17年度まで)	144	137	26.3	平成17年4月1日	33	31	22.6	平成17年4月1日
東京都	35%(期限無し)	156	123	21.7	平成16年4月1日	33	31	14.2	平成16年4月1日
神奈川県	35%(平成19年度末まで)	95	95	29.0	平成17年4月1日	36	34	24.3	平成17年4月1日
新潟県	30%(平成17年度まで)	68	63	26.9	平成16年12月1日	31	28	25.8	平成17年4月1日
富山県	30%超(平成17年度末まで)	91	88	29.3	平成16年6月1日	36	31	21.6	平成16年6月1日
石川県	30%(平成17年度まで)	116	110	28.0	平成17年3月31日	52	47	24.1	平成17年3月31日
福井県	30%(平成17年度まで)	129	121	28.2	平成17年3月31日	35	31	21.0	平成17年3月31日
山梨県	33.3%(平成18年度まで)	87	64	31.3	平成17年4月1日	28	27	23.4	平成17年4月1日
長野県	35%(平成17年度まで)	53	42	26.7	平成17年4月1日	23	22	23.0	平成17年4月1日
岐阜県	35%(平成20年度まで)	189	165	30.4	平成17年3月31日	33	32	27.5	平成17年3月31日
静岡県	35%(平成22年度まで)	84	71	25.2	平成17年4月1日	31	29	26.4	平成17年4月1日
愛知県	30%(平成17年度まで)	62	60	30.7	平成17年4月1日	33	30	19.9	平成17年4月1日
三重県	52.5%(平成18年度まで)	82	76	29.6	平成17年4月1日	35	33	26.9	平成17年4月1日
滋賀県	30%(平成22年度まで)	107	101	30.5	平成17年3月31日	27	26	28.8	平成17年3月31日
京都府	33.3%(平成17年度まで)	88	88	32.3	平成17年3月31日	32	32	32.6	平成17年3月31日
大阪府	3分の1(平成17年度末まで)	74	74	33.4	平成17年4月1日	35	35	27.5	平成17年4月1日
兵庫県	30%(平成17年度まで)	200	185	29.2	平成17年3月31日	33	31	20.6	平成17年3月31日
奈良県	30%(平成17年度まで)	144	118	27.2	平成17年3月31日	29	28	25.0	平成17年3月31日
和歌山県	30%(平成17年度まで)	104	99	28.4	平成17年4月1日	30	28	23.3	平成17年4月1日
鳥取県	40%(平成17年度まで)	68	50	42.3	平成17年4月1日	28	28	41.0	平成17年4月1日
島根県	40%(平成17年度まで)	72	63	38.5	平成17年4月1日	32	31	31.7	平成17年4月1日
岡山県	30%(平成17年度まで)	89	89	28.9	平成17年4月1日	35	35	24.0	平成17年4月1日
広島県	30%(平成17年度まで)	45	45	29.5	平成17年6月1日	30	30	22.8	平成17年6月1日
山口県	30%(平成18年度まで)	61	51	28.5	平成17年4月1日	30	26	22.4	平成17年4月1日
徳島県	40%(平成17年度まで)	57	55	36.2	平成17年4月1日	30	29	33.9	平成17年4月1日
香川県	40%(平成22年度まで)	54	52	27.1	平成17年4月1日	35	34	24.9	平成17年4月1日
愛媛県	40%(平成22年度まで)	118	115	34.7	平成17年4月1日	33	30	27.1	平成17年4月1日
高知県	均衡(平成22年度まで)	127	117	34.7	平成17年5月1日	37	34	32.4	平成17年5月1日
福岡県	35%(平成17年度まで)	101	101	34.9	平成17年4月1日	35	32	26.8	平成17年4月1日
佐賀県	30%(平成18年度まで)	121	114	29.6	平成17年3月31日	32	30	28.2	平成17年3月31日
長崎県	30%(平成21年度まで)	53	51	25.6	平成17年4月1日	30	28	23.9	平成17年4月1日
熊本県	30%(平成17年度まで)	164	162	30.5	平成17年3月31日	31	31	26.8	平成17年3月31日
大分県	30%(平成17年度まで)	97	89	27.6	平成17年3月1日	31	30	22.6	平成17年3月1日
宮崎県	50%(平成21年度まで)	89	85	31.7	平成17年3月31日	32	31	23.6	平成17年3月31日
鹿児島県	35%(平成22年度まで)	96	93	29.7	平成17年3月31日	31	30	27.7	平成17年3月31日
沖縄県	30%(平成23年度まで)	127	122	26.6	平成17年4月1日	37	36	28.0	平成17年4月1日
計				29.8				25.6	

- 注1：法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会のうち、平成17年2月現在で内閣府が把握したもの。(都道府県40審議会等・政令指定都市17審議会等)
- 注2：本表の審議会数などの数値には、対象の審議会等であっても調査時点で設置されていない、もしくは委員の任命を行っていない審議会等は含まれない。
- 注3：計及び合計欄の女性比率は、各都道府県及び各政令指定都市それぞれの女性比率を単純平均した数値。
- 注4：目標値及び目標期限が複数設定されている場合は、1番高い目標値及びその目標期限を掲載している。
- 注5：三重県の目標値は、男女のいずれか一方の委員の数が委員総数の10分の4未満とならない審議会等の数が全審議会等数に占める割合を指す。
- 注6：高知県の目標値は、ほぼ半数ずつを意味する。

資料：内閣府男女共同参画局「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」
2005(平成17)年度

2 等級別国家公務員の男女比

付表 - 3 - 2 平成 15 年度の等級別国家公務員の男女比（全国）

区 分	合 計			
	人	女性	男 性	
全 体	人	218,494	37,928	180,566
	%	100.0	17.4	82.6
指定職	人	1,623	13	1,610
	%	100.0	0.8	99.2
11 級	人	1,734	36	1,698
	%	100.0	2.1	97.9
10 級	人	2,306	30	2,276
	%	100.0	1.3	98.7
9 級	人	4,142	66	4,076
	%	100.0	1.6	98.4
8 級	人	19,365	559	18,806
	%	100.0	2.9	97.1
7 級	人	22,268	1,689	20,579
	%	100.0	7.6	92.4
6 級	人	35,902	3,726	32,176
	%	100.0	10.4	89.6
5 級	人	26,264	3,556	22,708
	%	100.0	13.5	86.5
4 級	人	44,273	9,567	34,706
	%	100.0	21.6	78.4
3 級	人	40,318	11,947	28,371
	%	100.0	29.6	70.4
2 級	人	16,926	5,030	11,896
	%	100.0	29.7	70.3
1 級	人	4,996	1,722	3,274
	%	100.0	34.5	65.5

注 1：平成 16 年 1 月 15 日現在の男女の構成比。

注 2：9～11 級と指定職は、管理職相当。

資料：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」2006（平成 18）年

3 地方公務員管理職に占める女性の割合

付表 - 3 - 3 地方公務員管理職に占める女性の割合（全国）

（単位：人、％）

区 分	都道府県 本庁			都道府県 支庁及び地方事務所		
	総数	女性	割合	総数	女性	割合
1998（平成10）年	20,130	628	3.1	18,769	853	4.5
1999（平成11）年	19,891	668	3.4	19,354	879	4.5
2000（平成12）年	20,063	688	3.4	20,043	977	4.9
2001（平成13）年	18,566	449	2.4	22,296	1,296	5.8
2002（平成14）年	17,623	476	2.7	22,705	1,348	5.9
2003（平成15）年	17,891	522	2.9	22,450	1,407	6.3
2004（平成16）年	18,135	553	3.0	21,977	1,418	6.5
2005（平成17）年	18,801	579	3.1	21,731	1,365	6.3

区 分	政令指定都市 本庁			政令指定都市 支庁及び出張所		
	総数	女性	割合	総数	女性	割合
1998（平成10）年	5,576	148	2.7	7,420	398	5.4
1999（平成11）年	5,823	168	2.9	7,925	468	5.9
2000（平成12）年	6,820	263	3.9	7,063	421	6.0
2001（平成13）年	8,321	376	4.5	5,581	370	6.6
2002（平成14）年	8,057	396	4.9	6,095	445	7.3
2003（平成15）年	8,305	415	5.0	6,787	532	7.8
2004（平成16）年	8,223	397	4.8	6,821	561	8.2
2005（平成17）年	8,388	382	4.6	7,844	685	8.7

資料：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」2006（平成18）年

4 都職員の階層別女性比率

付表 - 3 - 4 都職員の階層別女性比率の推移（都）

（単位：人、％）

区 分		2000 （平成 12） 年度	2001 （平成 13） 年度	2002 （平成 14） 年度	2003 （平成 15） 年度	2004 （平成 16） 年度	2005 （平成 17） 年度
管理職	理 事	女性数	1	1	1	0	0
		女性比率	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0
	参 事	女性数	50	55	56	55	51
		女性比率	5.2	5.9	6.0	6.2	5.9
	副参事	女性数	310	316	322	340	345
		女性比率	11.2	11.7	12.0	12.6	13.0
主 事	課長補佐	女性数	360	374	372	386	393
		女性比率	10.5	11.3	11.7	12.5	13.1
	係 長 課主査	女性数	1,689	1,727	1,748	1,751	1,783
		女性比率	19.7	20.8	21.7	22.3	23.3
	次 席	女性数	667	787	859	956	1,011
		女性比率	31.4	34.4	36.8	38.5	39.3
	主 任	女性数	6,998	6,940	6,733	6,497	6,267
		女性比率	40.7	41.1	41.3	41.5	41.7
	一 般	女性数	12,597	12,061	11,536	11,185	10,801
		女性比率	32.8	33.1	33.5	34.2	34.6

注：各年度 4 月 1 日現在

資料：東京都人事委員会「都職員の構成」2005（平成 17）年

- 4 地域社会における参画

1 NPOへの女性の参画

付表 - 4 - 1 NPOへの参画（全国）

<参加した活動分野（複数回答）>

（単位：人、％）

区分	女性	男性
回答者数	72	63
高齢者や障害者の福祉・介護	44.4	28.6
まちづくり・むらづくり	16.7	31.7
自然環境保護、リサイクル推進	18.1	27.0
文化・芸術・スポーツの振興	25.0	17.5
教育の推進、青少年の育成	13.9	20.6
治安、交通安全	12.5	20.6
災害の予防・救助	6.9	19.0
子育てに対する支援	19.4	3.2
国際交流、国際協力	5.6	11.1
その他	5.6	3.2
わからない	0.0	1.6

注：NPO活動に「参加したことがある」と回答した人への設問

<今後参加したい活動分野（複数回答）>

（単位：人、％）

区分	女性	男性
回答者数	991	872
高齢者や障害者の福祉・介護	19.4	9.9
自然環境保護、リサイクル推進	14.4	15.3
まちづくり・むらづくり	9.1	15.6
文化・芸術・スポーツの振興	9.6	10.1
子育てに対する支援	14.6	3.9
災害の予防・救助	7.2	10.8
教育の推進、青少年の育成	7.8	7.2
治安、交通安全	3.6	7.6
国際交流、国際協力	5.1	4.9
その他	0.2	0.9
参加したいと思わない	48.5	49.3
わからない	7.7	6.8

資料：内閣府大臣官房政府広報室「NPO（民間非営利組織）に関する世論調査」2005（平成17）年

- 5 子育てに対する支援

1 有配偶・未婚女性の年齢別労働力率

付表 - 5 - 1 有配偶・未婚女性の年齢別労働力率（全国）

<有配偶>

（単位：万人）

区分	人口	労働力人口	労働力率 （％）
全体	3,336	1,618	48.5
15～19歳	2	1	50.0
20～24歳	38	15	39.5
25～29歳	174	86	49.4
30～34歳	321	152	47.4
35～39歳	329	181	55.0
40～44歳	323	216	66.9
45～49歳	329	233	70.8
50～54歳	394	261	66.2
55～59歳	393	225	57.3
60～64歳	345	131	38.0
65歳以上	688	117	17.0

<未婚>

（単位：万人）

区分	人口	労働力人口	労働力率 （％）
全体	1,290	804	62.3
15～19歳	330	53	16.1
20～24歳	336	242	72.0
25～29歳	247	224	90.7
30～34歳	139	125	89.9
35～39歳	71	61	85.9
40～44歳	39	33	84.6
45～49歳	27	21	77.8
50～54歳	26	18	69.2
55～59歳	22	15	68.2
60～64歳	16	7	43.8
65歳以上	39	5	12.8

注：労働力率＝年齢別労働力人口／年齢別人口、平成16年平均の数値

資料：総務省統計局「労働力調査」2004（平成16）年

2 合計特殊出生率

付表 - 5 - 2 合計特殊出生率の推移（都・全国）

< 都 >

区 分	出生数（人）			合計特殊出生率
	総数	男	女	
1991（平成3）年	103,226	53,373	49,853	1.21
1992（平成4）年	100,965	51,868	49,097	1.17
1993（平成5）年	98,291	50,583	47,708	1.13
1994（平成6）年	101,998	52,251	49,747	1.16
1995（平成7）年	96,823	49,648	47,175	1.09
1996（平成8）年	97,954	50,423	47,531	1.09
1997（平成9）年	97,906	50,282	47,624	1.07
1998（平成10）年	98,960	50,948	48,012	1.06
1999（平成11）年	97,959	50,396	47,563	1.04
2000（平成12）年	100,209	51,487	48,722	1.04
2001（平成13）年	98,421	50,546	47,875	1.01
2002（平成14）年	100,118	51,619	48,499	1.02
2003（平成15）年	98,534	50,804	47,730	1.00
2004（平成16）年	99,272	50,793	48,479	1.01

< 全国 >

区 分	出生数（人）			合計特殊出生率
	総数	男	女	
1991（平成3）年	1,223,245	628,615	594,630	1.53
1992（平成4）年	1,208,989	622,136	586,853	1.50
1993（平成5）年	1,188,282	610,244	578,038	1.46
1994（平成6）年	1,238,328	635,915	602,413	1.50
1995（平成7）年	1,187,064	608,547	578,517	1.42
1996（平成8）年	1,206,555	619,793	586,762	1.43
1997（平成9）年	1,191,665	610,905	580,760	1.39
1998（平成10）年	1,203,147	617,414	585,733	1.38
1999（平成11）年	1,177,669	604,769	572,900	1.34
2000（平成12）年	1,190,547	612,148	578,399	1.36
2001（平成13）年	1,170,662	600,918	569,744	1.33
2002（平成14）年	1,153,855	592,840	561,015	1.32
2003（平成15）年	1,123,610	576,736	546,874	1.29
2004（平成16）年	1,110,721	569,559	541,162	1.29

注1：合計特殊出生率とは15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当するもの

注2：都の合計特殊出生率は、総務省統計局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（各年1月1日現在）及び母の年齢別出生率をもとに福祉保健局が算出

資料：東京都福祉保健局「人口動態統計年報」
厚生労働省「人口動態調査」

3 平均初婚年齢

付表 - 5 - 3 女性の平均初婚年齢の推移（都・全国）

（単位：歳）

区分	1998 （平成10） 年	1999 （平成11） 年	2000 （平成12） 年	2001 （平成13） 年	2002 （平成14） 年	2003 （平成15） 年	2004 （平成16） 年
東京都	27.7	27.9	28.0	28.3	28.4	28.7	28.9
全国	26.7	26.8	27.0	27.2	27.4	27.6	27.8

付表 - 5 - 4 男性の平均初婚年齢の推移（都・全国）

（単位：歳）

区分	1998 （平成10） 年	1999 （平成11） 年	2000 （平成12） 年	2001 （平成13） 年	2002 （平成14） 年	2003 （平成15） 年	2004 （平成16） 年
東京都	29.9	30.0	30.1	30.4	30.5	30.7	30.9
全国	28.6	28.7	28.8	29.0	29.1	29.4	29.6

資料：厚生労働省「人口動態調査」

4 第一子誕生平均年齢

付表 - 5 - 5 母親の第一子誕生平均年齢の推移（都・全国）

（単位：歳）

区分	1998 （平成10） 年	1999 （平成11） 年	2000 （平成12） 年	2001 （平成13） 年	2002 （平成14） 年	2003 （平成15） 年	2004 （平成16） 年
東京都	29.0	29.2	29.3	29.5	29.7	30.0	30.3
全国	27.8	27.9	28.0	28.2	28.3	28.6	28.9

付表 - 5 - 6 父親の第一子誕生平均年齢の推移（都・全国）

（単位：歳）

区分	1998 （平成10） 年	1999 （平成11） 年	2000 （平成12） 年	2001 （平成13） 年	2002 （平成14） 年	2003 （平成15） 年	2004 （平成16） 年
東京都	31.5	31.6	31.7	31.8	31.9	32.2	32.5
全国	30.1	30.1	30.2	30.2	30.4	30.6	30.9

資料：厚生労働省「人口動態調査」

5 育児休業制度の規定の有無

付表 - 5 - 7 育児休業制度の規定の有無（都）

（上段：実数、下段：構成比％）

区 分		企業計	育児休業制度		
			あり	なし	無回答
全 体		864	771	89	4
		100	89.2	10.3	0.5
業 種 別	建設業	59	45	13	1
		100	76.3	22.0	1.7
	製造業	127	116	11	0
		100	91.3	8.7	0.0
	情報通信業	45	42	3	0
		100	93.3	6.7	0.0
	運輸業	72	60	12	0
		100	83.3	16.7	0.0
	卸売・小売業	112	103	9	0
		100	92.0	8.0	0.0
	金融・保険業	43	40	3	0
		100	93.0	7.0	0.0
	不動産業	20	20	0	0
		100	100.0	0.0	0.0
飲食店、宿泊業	20	18	2	0	
	100	90.0	10.0	0.0	
医療、福祉	89	81	6	2	
	100	91.0	6.7	2.2	
教育、学習支援業	73	70	3	0	
	100	95.9	4.1	0.0	
サービス業	197	170	26	1	
	100	86.3	13.2	0.5	
その他	7	6	1	0	
	100	85.7	14.3	0.0	
規 模 別 （ 企 業 全 体 ）	1～99人	264	206	56	2
		100	78.0	21.2	0.8
	100～299人	277	249	27	1
		100	89.9	9.7	0.4
	300～499人	84	81	2	1
		100	96.4	2.4	1.2
500～999人	98	95	3	0	
	100	96.9	3.1	0.0	
1000人～	141	140	1	0	
	100	99.3	0.7	0.0	
労 組 有 無 別	ある	330	318	10	2
		100	96.4	3.0	0.6
	ない	523	444	77	2
		100	84.9	14.7	0.4
	無回答	11	9	2	0
		100	81.8	18.2	0.0

注：対象は30人以上の事業所

資料：東京都産業労働局「平成16年度東京都男女雇用平等参画状況調査報告書」2005（平成17）年

6 育児を支援する制度

付表 - 5 - 8 育児を支援する制度（都）（複数回答）

区分	事業所数計	回答数計	育児休業の延長	短時間勤務制度	フレックスタイム制度	始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ	所定外労働の免除	事業所内託児施設	回答なし
実数	864	1,254	53	483	80	157	141	9	331
%	100.0	-	6.1	55.9	9.3	18.2	16.3	1.0	38.3

注：対象は30人以上の事業所

資料：東京都産業労働局「平成16年度東京都男女雇用平等参画状況調査報告書」2005（平成17）年

7 育児休業取得率

付表 - 5 - 9 男女別育児休業取得率（都）

区 分		女性			男性		
		出産者数 (人)	育児休業 取得者数 (人)	取得率 (%)	出産者数 (人)	育児休業 取得者数 (人)	取得率 (%)
全 体		1,481	1,209	81.6	6,088	14	0.2
業 種 別	建設業	95	80	84.2	860	0	0.0
	製造業	457	396	86.7	2,976	3	0.1
	情報通信業	66	62	93.9	446	3	0.7
	運輸業	10	9	90.0	103	0	0.0
	卸売・小売業	110	83	75.5	341	1	0.3
	金融・保険業	228	195	85.5	494	0	0.0
	不動産業	14	11	78.6	136	0	0.0
	飲食店、宿泊業	0	0	0.0	33	0	0.0
	医療、福祉	309	232	75.1	134	4	3.0
	教育、学習支援業	63	50	79.4	111	0	0.0
	サービス業	126	88	69.8	449	3	0.7
	その他	3	3	100.0	5	0	0.0
規 模 別 (企 業 全 体)	1～99人	54	34	63.0	104	2	1.9
	100～299人	169	134	79.3	411	3	0.7
	300～499人	158	137	86.7	215	2	0.9
	500～999人	155	126	81.3	723	1	0.1
	1000人～	945	778	82.3	4,635	6	0.1
有 無 別 労 組	ある	1,084	909	83.9	5,109	10	0.2
	ない	391	295	75.4	947	4	0.4
	無回答	6	5	83.3	32	0	0.0

$$\text{取得率} = \frac{\text{平成 16 年 10 月 1 日までに育児休業を開始した者（育児休業開始予定の申出者数を含む）}}{\text{出産者数（男性は配偶者が出産した場合）平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日}}$$

注 1：対象は 30 人以上の事業所

注 2：回答数（N）は出産者数（男性は配偶者が出産）

資料：東京都産業労働局「平成 16 年度東京都男女雇用平等参画状況調査報告書」2005（平成 17）年

8 子育てに関して行政に期待すること

付表 - 5 - 10 子育てに関して行政に期待すること(全国)(複数回答)

(単位：人、%)

区分	女性	男性
回答者数	1,160	948
若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進	24.7	24.9
仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	53.9	47.7
生命の大切さ、家庭の役割についての理解促進	35.8	30.2
地域における子育て支援	32.8	28.2
子どもの健康の支援	19.2	14.3
妊娠・出産の支援	29.7	23.6
子育てのための安心、安全な環境整備	45.9	36.6
子育てにおける経済的負担の軽減	52.1	48.5
その他	0.8	1.3
特にない	2.7	4.4
わからない	3.9	3.8

資料：内閣府政府広報室「少子化対策に関する特別世論調査」2004（平成16）年

9 保育所数と待機児童数

付表 - 5 - 1 1 保育所数と待機児童数の推移（都）

< 保育所数 >

（単位：箇所）

区分	計	公立	私立	公設 民営	区部	市町村
1999（平成11） 年度	1,583	1,013	570	(18)	1,043	540
2000（平成12） 年度	1,584	1,012	572	(20)	1,043	541
2001（平成13） 年度	1,588	1,007	581	(21)	1,042	546
2002（平成14） 年度	1,603	1,005	598	(26)	1,048	555
2003（平成15） 年度	1,619	1,010	609	(36)	1,056	563
2004（平成16） 年度	1,629	1,010	619	(45)	1,058	571
2005（平成17） 年度	1,635	1,006	629	(49)	1,061	574

< 定員 >

（単位：人）

区分	計	公立	私立	区部	市町村
1999（平成11） 年度	152,668	96,304	56,364	99,560	53,108
2000（平成12） 年度	152,983	96,531	56,452	99,656	53,327
2001（平成13） 年度	154,648	97,126	57,522	100,386	54,262
2002（平成14） 年度	156,532	97,407	59,125	101,294	55,238
2003（平成15） 年度	158,106	98,018	60,088	102,204	55,902
2004（平成16） 年度	159,715	98,475	61,240	102,869	56,846
2005（平成17） 年度	160,616	98,321	62,295	103,310	57,306

< 入所児童数 >

(単位：人)

年度	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上
1999(平成11)年度	142,576	8,688	19,393	24,774	29,042	60,679
2000(平成12)年度	145,110	8,990	19,963	25,147	29,471	61,539
2001(平成13)年度	147,885	9,376	20,549	25,954	30,005	62,001
2002(平成14)年度	151,270	9,601	21,179	26,562	30,699	63,229
2003(平成15)年度	154,264	9,953	21,676	27,211	31,185	64,239
2004(平成16)年度	157,163	10,132	22,134	27,820	31,653	65,424
2005(平成17)年度	158,840	10,339	22,521	28,073	31,963	65,944

< 待機児童数 >

(単位：人)

区分	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上
1999(平成11)年度	7,391	1,327	2,556	1,988	982	538
2000(平成12)年度	7,725	1,336	2,737	2,021	1,087	544
2001(平成13)年度	7,348	1,135	2,726	2,009	1,028	450
2002(平成14)年度	5,056	624	1,879	1,425	840	288
2003(平成15)年度	5,208	637	1,780	1,544	906	341
2004(平成16)年度	5,223	475	1,841	1,501	1,068	338
2005(平成17)年度	5,221	546	1,855	1,583	881	356

注1：2002(平成14)年度から保育室(認可を得られていない小規模の保育園)や保育ママ(家庭福祉員)等で保育されている児童などは、待機児童に含めないようになった

注2：保育所数は休止中の施設を除く

注3：公営民営は再掲

注4：各年度4月1日現在

資料：東京都福祉保健局調べ

10 延長保育の実施状況

付表 - 5 - 12 延長保育の実施状況(都)

区分	延長保育実施保育所数 (夜間保育所含む)						延長時間(再掲)か所				
	公立		私立		計		2時間	3時間	4時間	5時間	6時間
	か所	%	か所	%	か所	%					
1998 (平成10) 年度	258	25.4	252	44.4	510	32.2	1	-	2	-	-
1999 (平成11) 年度	260	25.7	266	46.7	526	33.2	6 (公3)	-	2	-	-
2000 (平成12) 年度	365	36.1	328	57.3	693	43.8	9 (公4)	2 (公1)	2	-	-
2001 (平成13) 年度	417	41.4	375	64.5	792	49.9	11 (公3)	4 (公3)	3	-	1
2002 (平成14) 年度	458	45.6	423	70.7	881	55.0	18 (公7)	8 (公5)	3	-	1
2003 (平成15) 年度	526	52.1	448	73.6	974	60.2	44 (公16)	8 (公6)	2	1	1
2004 (平成16) 年度	608	60.2	490	80.5	1,098	67.4	65 (公22)	13 (公10)	2	-	1
2005 (平成17) 年度	640	63.6	522	84.3	1,162	71.1					

注1：各年度4月1日現在

注2：2005(平成17)年度の延長時間については集計中

資料：東京都福祉保健局調べ

1.1 認証保育所の状況

付表 - 5 - 13 認証保育所の状況（都）

区分	類型	施設数 (箇所)	児童数 (人)
2001 (平成13) 年度	A型	23	
	B型	19	
	合計	42	
2002 (平成14) 年度	A型	76	
	B型	57	
	合計	133	
2003 (平成15) 年度	A型	89	3,023
	B型	62	1,279
	合計	151	4,302
2004 (平成16) 年度	A型	140	3,571
	B型	72	1,020
	合計	212	4,591
2005 (平成17) 年度	A型	197	5,111
	B型	74	1,085
	合計	271	6,196

注1：各年度4月1日現在

注2：認証保育所は増大する保育ニーズに応え、東京都が独自の基準により認証するもので、主に駅前に設置されるA型と、小規模で家庭的な保育を行うB型がある。

資料：東京都福祉保健局調べ

1 2 保育室の施設数と児童数

付表 - 5 - 1 4 保育室の施設数と児童数の推移（都）

（単位：箇所、人）

区分	施設数	児童数計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上
1999 （平成11） 年度	255	3,554	1,226	1,189	807	163	169
2000 （平成12） 年度	265	3,714	1,253	1,298	892	141	130
2001 （平成13） 年度	272	3,362	1,136	1,288	938	0	0
2002 （平成14） 年度	225	2,648	828	1,027	793	0	0
2003 （平成15） 年度	191	2,209	716	828	665	0	0
2004 （平成16） 年度	169	2,010	613	789	608	0	0
2005 （平成17） 年度	154	1,938	600	742	596	0	0

注1：各年度6月1日現在

注2：保育室とは、定員が6人以上30人未満の小規模な保育施設

注3：保育室の一部は平成14年度から認証保育所へ移行

資料：東京都福祉保健局調べ

1.3 家庭福祉員の状況

付表 - 5 - 15 家庭福祉員の状況（都）

（単位：人）

区分	登録福祉員	受託福祉員	受託児童数			
			計	0歳	1歳	2歳
1999 （平成11） 年度	533	463	828	526	207	95
2000 （平成12） 年度	563	499	965	565	250	150
2001 （平成13） 年度	606	516	1,045	554	337	154
2002 （平成14） 年度	606	508	1,064	512	357	195
2003 （平成15） 年度	629	542	1,125	530	360	235
2004 （平成16） 年度	628	531	1,176	540	406	230
2005 （平成17） 年度	641	547	1,237	566	375	296

注1：各年度6月1日現在

注2：家庭福祉員は保育士等の資格を持つ人が、自宅を保育施設として、3歳未満の乳幼児3人以内を保育する制度

資料：東京都福祉保健局調べ

14 ベビーホテル数と入所児童数

付表 - 5 - 16 ベビーホテル数と入所児童数の推移（都）

（単位：人、件）

区分	小学生	4、5、6歳	3歳	1、2歳	0歳	把握施設数	立ち入り調査 実施施設数
1998 （平成10） 年度	40	447	491	1,210	285	112	107
1999 （平成11） 年度	51	515	501	1,329	279	121	118
2000 （平成12） 年度	55	533	530	1,387	363	141	116
2001 （平成13） 年度		852	798	2,102	431	218	211
2002 （平成14） 年度	72	755	718	1,600	332	243	245
2003 （平成15） 年度	79	809	820	1,877	344	269	274
2004 （平成16） 年度						295	

注1：ベビーホテルとは、認可外保育施設のうち、午後7時以降の保育を行っているもの、宿泊を伴う保育を行っているもの、時間単位の保育を行っているもののいずれかに該当するもので、他の分類に含まれないものをいう。

注2：2004（平成16）年度は、把握施設数以外は集計中

資料：東京都福祉保健局調べ

15 学童クラブ・定員・登録児童数

付表 - 5 - 17 学童クラブ・定員・登録児童数の推移（都）

（単位：件、人）

区分	合計					定員	登録児童数	待機児童数	待機児童を抱える クラブ数
	公設公営	公設民営	民設民営	左のうち補助対象（再掲）	計				
2002（平成14） 年度末	1,043	191	45	41	1,279	60,227	57,450	1,590	300
2003（平成15） 年度末	1,038	220	53	48	1,311	62,902	60,282	1,967	353
2004（平成16） 年度末	1,073	230	69	60	1,372	67,920	67,130	2,003	284

注：学童クラブは、保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学生を授業終了後に預かる事業

資料：東京都福祉保健局調べ

16 ファミリー・サポート・センターの状況

付表 - 5 - 18 ファミリー・サポート・センターの状況(都)

(単位：箇所、人)

設立年度	継続	新規	合計	依頼会員	提供会員	両方会員	新規開設の区市町村名
1998 (平成10) 年度末	2	4	6	2,346	682	106	板橋区、目黒区、足立区、豊島区
1999 (平成11) 年度末	6	6	12	5,394	1,612	264	荒川区、町田市、中野区、葛飾区、練馬区、杉並区
2000 (平成12) 年度末	12	7	19	9,597	2,734	456	台東区、墨田区、新宿区、立川市、昭島市、港区、江東区
2001 (平成13) 年度末	19	11	30	14,805	4,624	742	文京区、稲城市、江戸川区、瑞穂町、三鷹市、調布市、西東京市、中央区、日野市、渋谷区、北区
2002 (平成14) 年度末	30	6	36	22,838	6,435	1,027	大田区、府中市、国分寺市、東久留米市、品川区、狛江市
2003 (平成15) 年度末	36	1	37	26,939	7,482	1,215	千代田区
2004 (平成16) 年度末	37	3	40	33,282	8,531	1,369	東村山市、国立市、多摩市

注1：会員数は依頼会員、提供会員、両方会員の合計

注2：ファミリー・サポート・センターは、育児の手助けをしたい人(提供会員)と手助けを受けたい人(依頼会員)が、地域において相互援助活動を行うことを支援する会員組織。

資料：東京都産業労働局調べ

- 6 介護・高齢者に対する支援

1 高齢化率

付表 - 6 - 1 高齢化率の推移（都・全国）

< 都 >

（単位：千人、％）

区 分		1980 （昭和 55） 年	1985 （昭和 60） 年	1990 （平成 2） 年	1995 （平成 7） 年	2000 （平成 12） 年	2005 （平成 17） 年
総数	全 体	11,618	11,829	11,856	11,774	12,064	12,161
	65 歳以上	895	1,056	1,244	1,531	1,910	2,176
	高 齢 化 率	7.7	8.9	10.5	13.0	15.8	17.9
女性	全 体	5,762	5,874	5,886	5,881	6,036	
	65 歳以上	506	614	734	893	1,092	
	高 齢 化 率	8.8	10.5	12.5	15.2	18.1	
男性	全 体	5,856	5,955	5,970	5,893	6,029	
	65 歳以上	389	441	510	638	818	
	高 齢 化 率	6.6	7.4	8.5	10.8	13.6	

< 全国 >

（単位：千人、％）

区 分		1980 （昭和 55） 年	1985 （昭和 60） 年	1990 （平成 2） 年	1995 （平成 7） 年	2000 （平成 12） 年	2005 （平成 17） 年
総数	全 体	117,060	121,049	123,611	125,570	126,926	127,757
	65 歳以上	10,647	12,468	14,895	18,261	22,005	25,600
	高 齢 化 率	9.1	10.3	12.0	14.5	17.3	20.0
女性	全 体	59,467	61,552	62,914	63,996	64,815	65,416
	65 歳以上	6,148	7,368	8,907	10,757	12,783	14,765
	高 齢 化 率	10.3	12.0	14.2	16.8	19.7	22.6
男性	全 体	57,594	59,497	60,697	61,574	62,111	62,341
	65 歳以上	4,500	5,100	5,988	7,504	9,222	10,835
	高 齢 化 率	7.8	8.6	9.9	12.2	14.8	17.4

注 1：1980（昭和 55）年～2000（平成 12）年までは、各年 10 月 1 日現在

注 2：2005（平成 17）年の東京都は 1 月 1 日現在、全国は 10 月 1 日現在

注 3：高齢化率とは、全人口に占める 65 歳以上の人の割合

注 4：東京都の 2005（平成 17）年の男女別は、出ていないため掲載していない

資料：東京都総務局「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
総務省統計局「人口推計」「国勢調査報告」

2 65歳以上の者のいる世帯の状況

付表 - 6 - 2 65歳以上の者のいる世帯の状況(都・全国)

<都>

(単位：千世帯、%)

区分	全世帯	65歳以上の者のいる世帯					
		総数 / 全世帯に占める割合	単独世帯	夫婦のみの世帯	親と未婚の子のみの世帯	三世帯世帯	その他の世帯
1998 (平成10)年	5,014	1,377 (27.5)	396 (28.8)	426 (30.9)	275 (20.0)	184 (13.4)	97 (7.0)
2001 (平成13)年	5,054	1,547 (30.6)	418 (27.0)	483 (31.2)	334 (21.6)	188 (12.2)	125 (8.1)
2004 (平成16)年	5,065	1,716 (33.9)	471 (27.4)	613 (35.7)	359 (20.9)	169 (9.8)	104 (6.1)

<全国>

(単位：千世帯、%)

区分	全世帯	65歳以上の者のいる世帯					
		総数 / 全世帯に占める割合	単独世帯	夫婦のみの世帯	親と未婚の子のみの世帯	三世帯世帯	その他の世帯
1998 (平成10)年	44,496	14,822 (33.3)	2,724 (18.4)	3,956 (26.7)	2,025 (13.7)	4,401 (29.7)	1,715 (11.6)
2001 (平成13)年	45,664	16,367 (35.8)	3,179 (19.4)	4,545 (27.8)	2,563 (15.7)	4,179 (25.5)	1,902 (11.6)
2004 (平成16)年	46,323	17,864 (38.6)	3,730 (20.9)	5,252 (29.4)	2,931 (16.4)	3,919 (21.9)	2,031 (11.4)

注1：「単独世帯」とは、世帯員が一人だけの世帯をいう。

注2：「夫婦のみ」とは、世帯主とその配偶者のみで構成する世帯をいう。

注3：「親と未婚の子」とは、夫婦もしくは父親か母親のいずれかと未婚の子のみで構成する世帯をいう。

注4：「三世帯世帯」とは、世帯主を中心とした直系三世以上をいう。

注5：「その他」とは、上記以外の世帯をいう。

資料：厚生労働省「平成16年国民生活基礎調査の概況」

3 高齢者世帯の推移

付表 - 6 - 3 高齢者世帯の推移（都・全国）

<都>

（単位：千世帯、％）

	全世帯	高齢者世帯数	高齢者世帯率（％）
1995 (平成7)年	4,793	697	14.5
1998 (平成10)年	5,014	702	14.0
2001 (平成13)年	5,054	791	15.7
2004 (平成16)年	5,065	946	18.7

<全国>

（単位：千世帯、％）

区分	全世帯	高齢者世帯					
		総数	単独世帯			夫婦のみの世帯	その他の世帯
		高齢者世帯率	総数	男の単独世帯	女の単独世帯		
1995 (平成7)年	40,770	4,390 (10.8)	2,199 (50.1)	449 (10.2)	1,751 (39.9)	2,050 (46.7)	141 (3.2)
1998 (平成10)年	44,496	5,614 (12.6)	2,724 (48.5)	555 (9.9)	2,169 (38.6)	2,712 (48.3)	178 (3.2)
2001 (平成13)年	45,664	6,654 (14.6)	3,179 (47.8)	728 (10.9)	2,451 (36.8)	3,257 (48.9)	218 (3.3)
2004 (平成16)年	46,323	7,874 (17.0)	3,730 (47.4)	906 (11.5)	2,824 (35.9)	3,899 (49.5)	245 (3.1)

注1：高齢者世帯とは、65歳以上の者のみで構成するか、又はこれに18歳未満の未婚のものが加わった世帯

注2：高齢者世帯率とは、全世帯に対する高齢者世帯の割合

資料：厚生労働省「平成16年国民生活基礎調査の概況」

4 要介護認定高齢者と認定率の状況、要介護度分布

付表 - 6 - 4 要介護認定高齢者と認定率の状況、要介護度分布の推移（都）

（単位：（ ）は％）

区 分	第 1 号 被保険者数 (人)	要介護認定高齢者数(人)							認定率 (%)
		計	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	
2002 (平成 14)年 4 月	2,024,743	245,063 (100.0)	30,423 (12.4)	68,538 (28.0)	47,899 (19.5)	34,288 (14.0)	33,400 (13.6)	30,515 (12.5)	12.1
2002 (平成 14)年 10 月	2,057,078	267,959 (100.0)	35,176 (13.1)	76,918 (28.7)	51,925 (19.4)	36,475 (13.6)	35,013 (13.1)	32,452 (12.1)	13.0
2003 (平成 15)年 4 月	2,097,713	284,699 (100.0)	38,747 (13.6)	82,891 (29.1)	54,723 (19.2)	38,224 (13.4)	36,161 (12.7)	33,953 (11.9)	13.6
2003 (平成 15)年 10 月	2,120,513	306,325 (100.0)	44,307 (14.5)	93,411 (30.5)	51,676 (16.9)	40,728 (13.3)	39,294 (12.8)	36,909 (12.0)	14.4
2004 (平成 16)年 4 月	2,153,634	322,480 (100.0)	48,592 (15.1)	100,454 (31.2)	50,345 (15.6)	42,850 (13.3)	41,725 (12.9)	38,514 (11.9)	15.0
2004 (平成 16)年 10 月	2,178,743	337,574 (100.0)	52,556 (15.6)	106,228 (31.5)	51,229 (15.2)	44,132 (13.1)	43,040 (12.7)	40,389 (12.0)	15.5
2005 (平成 17)年 4 月	2,218,289	345,019 (100.0)	55,364 (16.0)	108,557 (31.5)	51,764 (15.0)	45,403 (13.2)	43,612 (12.6)	40,319 (11.7)	15.6

注 1：要介護認定高齢者は 65 歳以上、認定率は要介護認定高齢者の第 1 号被保険者に対する割合

注 2：要介護度分布は第 1 号被保険者（65 歳以上）の要介護認定者の分布

資料：東京都福祉保健局「福祉・衛生行政統計月報」

5 介護サービス受給率

付表 - 6 - 5 介護サービス受給率の推移（都）

区 分		要介護認定 高齢者	居宅介護（支援） サービス受給	施設介護 サービス受給	サービスを 受けていない人
2002 (平成 14) 年 4 月	人	245,063	145,702	47,838	51,523
	%	100.0	59.5	19.5	21.0
2002 (平成 14) 年 10 月	人	267,959	155,097	49,342	63,520
	%	100.0	57.9	18.4	23.7
2003 (平成 15) 年 4 月	人	284,699	166,694	49,915	68,090
	%	100.0	58.6	17.5	23.9
2003 (平成 15) 年 10 月	人	306,325	183,366	52,587	70,372
	%	100.0	59.9	17.2	23.0
2004 (平成 16) 年 4 月	人	322,480	194,588	52,777	75,115
	%	100.0	60.3	16.4	23.3
2004 (平成 16) 年 10 月	人	337,574	207,923	54,601	75,050
	%	100.0	61.6	16.2	22.2
2005 (平成 17) 年 4 月	人	345,019	214,976	55,455	74,588
	%	100.0	62.3	16.1	21.6

注：受給率は、サービス受給者の第1号被保険者数に対する割合

資料：東京都福祉保健局「福祉・衛生行政統計月報」